

エコアクション21

環境経営レポート

令和6年度版



写真：令和5年度 県有林道改良事業 立杉線 法面改良工事

対象期間 令和6年 1月 1日～令和6年12月31日

はくさん緑化工業株式会社

発行日 令和7年 3月 27日

1. 事業所の概要	1
推進体制表	4
2. 環境経営方針	5
3. 環境経営目標と環境経営計画	6
4. 環境経営目標と環境経営計画への取組の結果と評価	6
	7
6. 環境関連法規への違反訴訟等の有無	9
7. 代表者による全体の評価・見直し・指示	10

1. 事業所の概要

1. 事業所名及び代表者氏名

はくさん緑化工業株式会社
代表取締役 吉森 孝一

2. 所在地

本社 〒921-8061 金沢市森戸2丁目160番地
白山市営業所 〒924-0815 白山市三浦町174番地

3. 環境管理責任者及び担当者連絡先

環境管理責任者 営業部 大塚 浩
連絡担当者 総務部 木川真美
連絡先 〒921-8061 金沢市森戸2丁目160番地
電話 076-269-5038
ファックス 076-269-5039
e-mail ryokka@mue.biglobe.ne.jp

4. 事業の規模及び事業内容

設立 昭和56年8月8日
資本金 20 百万円
従業員数 11 名
延べ床面積 80 m²
令和5年度売上高 243 百万円
事業内容 土木工事業、とび(法面工事)・土工工事業、造園工事業、
解体工事業、産業廃棄物収集運搬業

事業規模

活動規模	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	単位
完成工事高	277	321	243	378	百万円
従業員数	8	7	11	11	人
社屋延べ床面積	80	80	77	77	m ²

5. 対象範囲

認証登録範囲 : 土木工事業、とび(法面工事)・土工工事業、造園工事業、
: 解体工事業、
全組織 本社、白山市営業所
環境経営レポートの対象期間 : 令和6年1月1日～令和6年12月31日

6. 許可の内容

建設業

石川県 許可内容	とび・土工工事業、造園工事業、土木工事業、解体工事業
許可番号	石川県知事許可（特－４）第１１０４２号
許可年月	令和４年４月８日
有効期限	令和９年４月７日

産業廃棄物収集運搬業

石川県 許可番号	０１７０３２３７８２４号
許可年月	令和５年１２月２５日
有効期限	令和１０年１２月２４日
事業の範囲	廃プラスチック類、紙くず、木くず、繊維くず、ゴムくず、金属くず、ガラスくず、コンクリートくず、陶磁器くず、がれき類 【積替え保管なし】

7. 施設等の状況

０．４ｍ ^３ 級トラクターショベル	１台
１ｔトラック	１台
軽トラック	１台

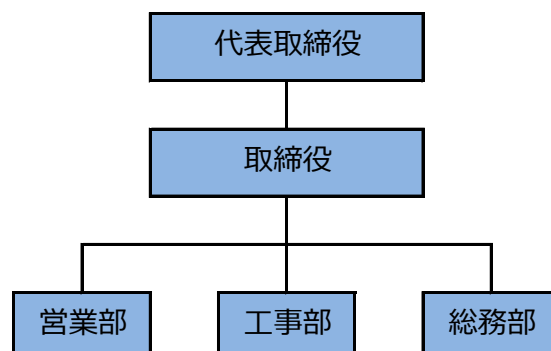
8. 収集運搬実績

令和６年度	産業廃棄物収集運搬量
自社分	２４．２９ ｔ （民間、公共）
受託分	０ ｔ （民間、公共）

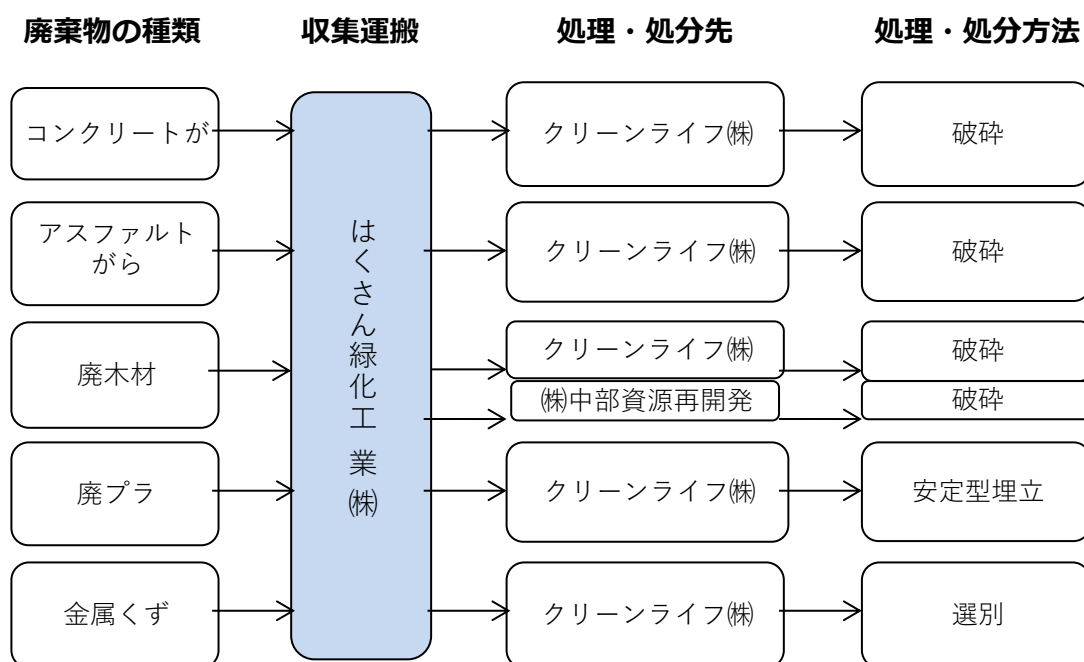
9. 産業廃棄物収集運搬料金

種類、量、距離により、個別にお見積りします

10. 組織図

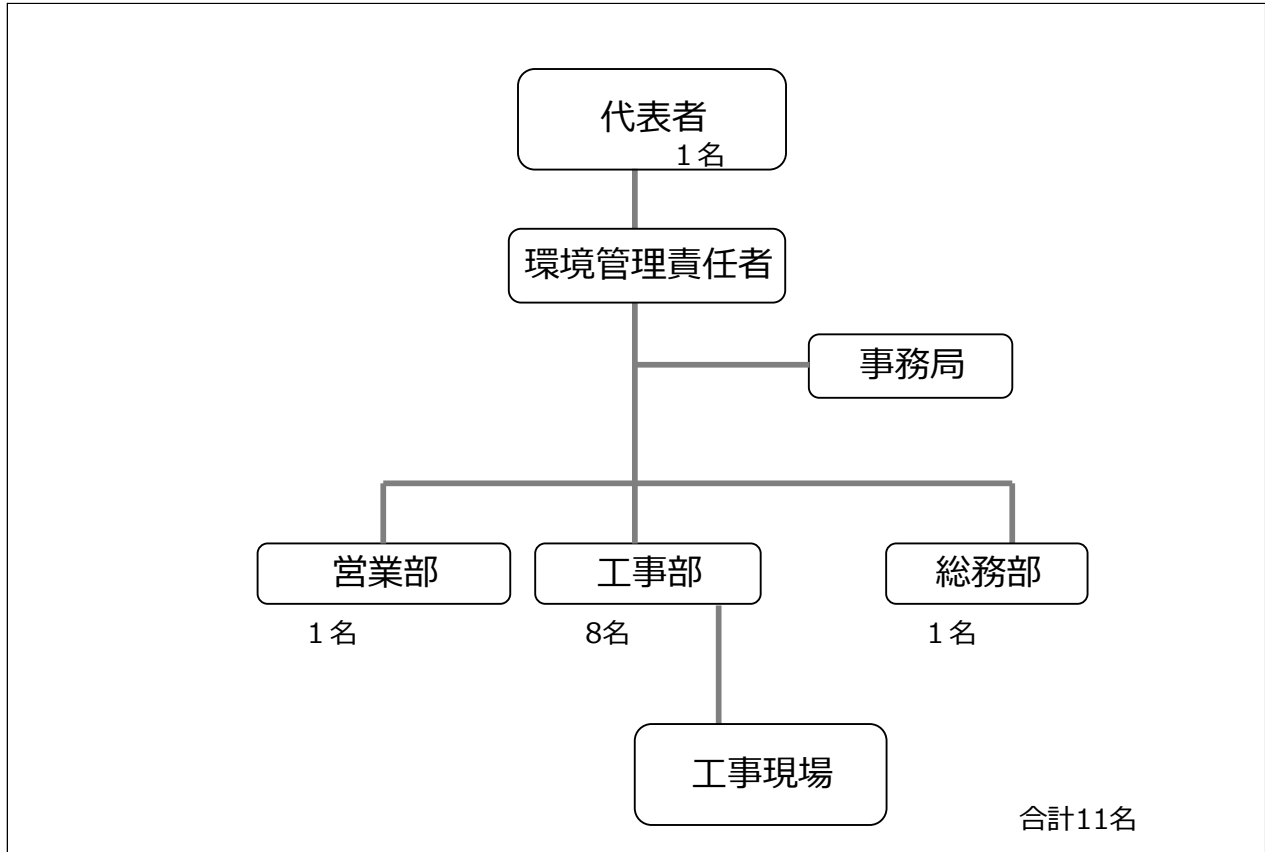


1 1. 処理工程



はくさん緑化工業株式会社

エコアクション2.1 推進体制表



【責任者の役割】

代表者	経営における課題とチャンスの明確化
	環境経営方針の制定
	環境管理責任者の任命
	環境保全に関する人、もの、金、情報の提供
	エコアクションシステムの見直しをする
環境管理責任者	エコアクション2.1活動責任者
	環境経営レポートの作成、公開
	環境目標、計画の作成と進捗管理
	環境関連法律の順守評価
事務局	環境管理責任者の補佐
	進捗管理のデータ収集、整理

環境経営方針

顧客に満足される商品（技術、サービス）を創出し、提供するとともに、地域の環境保全と持続可能な地域づくりを図るため、自主的・積極的に環境意識の向上を図り、常に検証を行い改善する意識を持ち続ける。

また、継続的に環境負荷の削減に取り組みます。

行動指針

- ① 環境関連法等を厳守し環境保全を推進するとともに、経営における課題とチャンスを踏まえ環境経営の継続的改善を図る。
- ② 環境目標を定め、自主基準を設け管理し、定期的に見直し、継続的に改善する。
- ③ 環境負荷を低減するために、以下の活動を重点テーマとして、取り組み、年に1回見直しを行う。
 - 省エネルギーの推進（CO₂削減）
 - 事業活動に伴う廃棄物の削減・分別・リサイクルを推進
 - グリーン購入の推進
- ④ 教育訓練、日々の活動を通じて環境意識の向上を図り、地域環境保全活動の推進に努め、すべての社員に周知し、地域社会との協調を図り、積極的な情報開示とコミュニケーションを行う。

制定日 平成21年 1月 5日

改定日 令和 5年 4月 1日

はくさん緑化工業株式会社

代表取締役 吉森 孝一

3. 環境経営目標と環境経営計画

《 環境経営目標 》

目標	単位	令和6年度	令和7年度	令和8年度
二酸化炭素排出量の削減	kg-CO ₂	38,900	38,511	38,126
廃棄物排出量の削減	t	実績把握	実績把握	実績把握
リサイクル率の向上	%	90	90	90
各工事の進捗率の管理	%	100	100	100

- ① 二酸化炭素排出量は、平成30年度実績値を基準とし、毎年前年度比で1%削減を目標とする。
- ② 廃棄物排出量は受注内容により毎年変化があるため実績値の把握を行う。
- ③ 各工事の進捗率の管理を100%とする。
これは、年間を通じて業務を確実に遂行するために、P D C AのC Aを行うものである。

《 環境経営計画 》

当社は環境経営目標を達成するために以下の取組を行う

目標	具体的取組内容	担当部署
二酸化炭素排出量の削減	燃費のよい車両の導入	工事部 営業部
	車両の適正運転(アイドリングストップ、急発進・急停車注意)	
	空調温度管理(28℃、20℃)	
	車両の効率的運行	
	照明の管理(消灯の徹底)	
廃棄物排出量の削減	分別回収の徹底	工事部
	マニフェスト管理台帳	
	一般廃棄物の分別回収	
	リサイクルの取組(廃材を燃源に回す取組)	
各工事の進捗率の管理	工事工程表による進捗管理	工事部／総務部
コピー用紙	エコペーパー使用	営業部 総務部
	パソコン利用拡大(電子化によるペーパーレス化)	
教育訓練	EA21導入の意義浸透	総務部
	定例会議で進捗報告	
	改善事例の発表	
	資格取得者を増やす	
水使用量の削減	洗車で使用する水を減らす	
	トイレ、洗濯、流し台での節水	
グリーン購入	事務用品	
	エコマーク商品の購入	
	調達資材におけるグリーン購入認定品の優先	

《 地域での環境活動への取組 》

ボランティア除草や植栽作業等に積極的に参加する。

4. 環境経営目標と環境経営計画への取組の結果と評価

《 環境経営目標への取組の結果と評価 》

評価：◎良く出来た ○出来た △努力が必要

目標	単位	令和6年度 目標	令和6年度 結果	評価
二酸化炭素排出量の削減	kg-CO ₂	38,900	30,937	○
廃棄物排出量の削減	t	実績把握	34.1	○
リサイクル率の向上	%	90	84.0%	△
各工事の進捗率の管理	%	100	100	◎

- ① 二酸化炭素と廃棄物の排出量は、受注した工事の内容により大きく変化する。
- ② 売上高100万当たりの二酸化炭素排出高は、受注した工事の内容により大きく変動するため目標設定は困難である。今後も実績把握とする。
- ③ 工事材料で、フジミエコサイクルコンポ(基盤材として)を使用しており、グリーン購入法認定品を優先して使った。また、植生マット製品にも再生材料が出回り、これを優先的に使用している。
- ④ 水使用量は把握できないため数値化していない。把握できない理由として、地下水を利用している事から水道メーターが付いてなく、計測できないためである。

* 電力の二酸化炭素排出係数は令和6年度より0.481kg-CO₂/kwhで算出している。

《 環境経営計画への取組の結果と評価 》

評価：◎良く出来た ○出来た △努力が必要

目標	具体的取組内容	評価	担当部署
二酸化炭素排出量の削減	燃費のよい車両の導入	◎	工事部 営業部
	車両の適正運転(アイドリングストップ、急発進・急停車注意)	○	
	空調温度管理(28℃、20℃)	◎	
	車両の効率的運行	○	
	照明の管理(消灯の徹底)	◎	
廃棄物排出量の削減	分別回収の徹底	△	工事部
	マニフェスト管理台帳	◎	
	一般廃棄物の分別回収	○	
	リサイクルの取組(廃材を燃源に回す取組)	△	
各工事の進捗率の管理	工事工程表による進捗管理	○	工事部/総務部
コピー用紙	エコペーパー使用	◎	営業部 総務部
	パソコン利用拡大(電子化によるペーパーレス化)	○	
教育訓練	EA2.1導入の意義浸透	○	総務部
	定例会議で進捗報告	○	
	改善事例の発表	○	
	資格取得者を増やす	◎	
水使用量の削減	洗車で使用する水を減らす	○	
	トイレ、洗濯、流し台での節水	○	
グリーン購入	事務用品	◎	
	エコマーク商品の購入	○	
	調達資材におけるグリーン購入認定品の優先	○	

《 地域での環境活動への取組 》

令和6年6月15日に開催された地域のボランティア除草活動に参加。



5. 環境関連法規への違反訴訟等の有無

法規名	当社の順守内容	チェック日・方法	遵守状況
廃棄物の処理及び清掃に関する法律 (廃棄物処理法)	当社廃棄物箱のみ掲示板設置 (600×600以上)	2月初日	○
	許可証 (番号、有効期限、契約書等)	請負工事写真帳	○
	産業廃棄物の運搬処分は90日、最終処分は180日	マニフェスト票	○
	産廃収集運車両に許可番号等の表示	請負工事写真帳	○
	廃棄物飛散防止カバーの常備	請負工事写真帳	○
	産業廃棄物管理票交付状況を毎年6月末に報告	6月30日	○
建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律 (建設リサイクル法)	国の目標: 2025年度において、出口側の循環利用率を47%とする	環境白書	○
	当社目標: 95%以上を目標とする (分別、処理フロー、マニフェストで量管理)	請負工事毎	○
	工事届出書	請負工事毎	○
	許可証 (番号、有効期限、契約書等)	請負工事毎	○
	技術管理者、標識の掲示	請負工事毎	○
騒音規制法	工事現場の指定区域の確認	請負工事毎	○
	指定区域では7日前まで市町村長へ	請負工事毎	○
	指定区域では基準を超えないこと	請負工事毎	○
振動規制法	工事現場の指定区域の確認	請負工事毎	○
	指定区域では7日前まで市町村長へ	請負工事毎	○
	指定区域では基準を超えないこと	請負工事毎	○
道路運送車両法	走行距離の報告	毎月	○
	3ヶ月点検・整備又は1年点検・整備	随時	○

産業廃棄物収集運搬業の許可を、令和 5 年 12 月 25 日に石川県より受けました。

環境関連法規の違反及び苦情等は有りませんでした。

なお、関係当局より違反、訴訟等の指摘は過去には一度も有りませんでした。

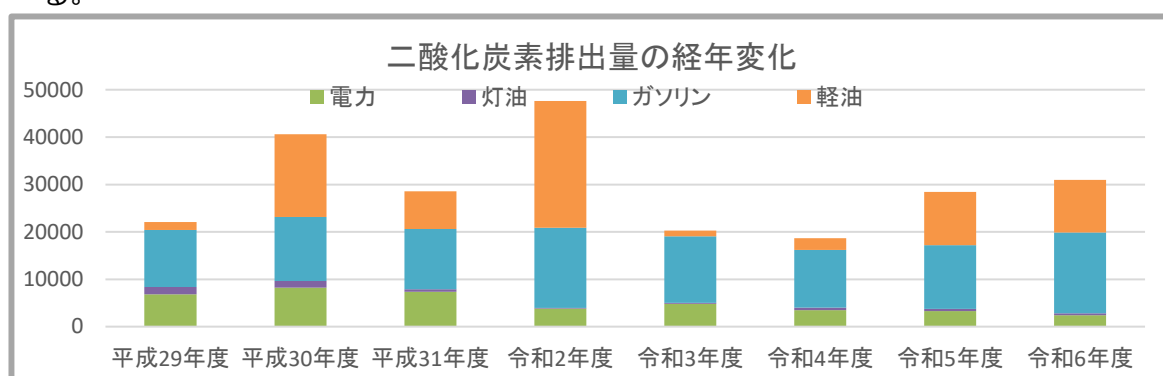
環境関連法規に関しては自らが定期的に順守状況をチェックしています。

6. 代表者による全体の評価・見直し・指示

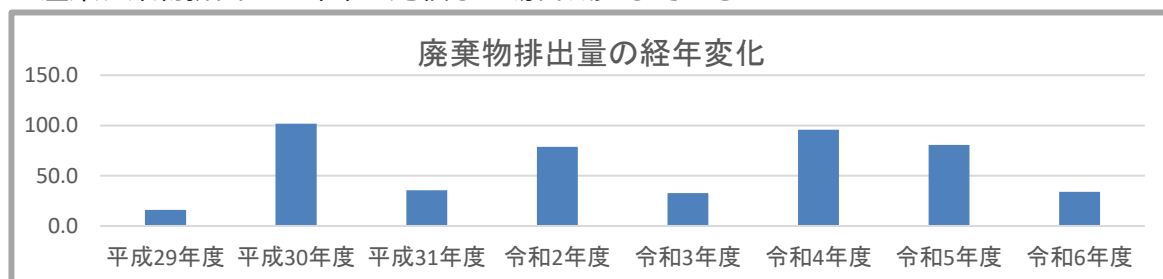
【全体の評価】

目標	単位	令和6年度 目標	令和6年度 結果	評価
二酸化炭素排出量の削減	kg-CO ₂	38,900	30,937	○
廃棄物排出量の削減	t	実績把握	34.1	○
リサイクル率の向上	%	90	84.0%	△
各工事の進捗率の管理	%	100	100	◎

◆二酸化炭素排出量については目標をクリアできたが、昨年と比較した場合は増加している。



◆産業廃棄物排出量は昨年と比較した場合減少している。



【見直しと指示】

- ◆二酸化炭素排出量については目標をクリアできたが、更に排出量低減に取り組む事。
- ◆産業廃棄物排出量については引き続き排出量低減に取り組む事。
- ◆現場で排出される廃棄物の分別を徹底し、リサイクル率向上に取り組む事。

当社は新型コロナウイルスが収束した社会情勢の中、産業の活発化を推進しながら二酸化炭素排出量を抑え、環境にやさしい施工方法を模索・改善し、更なる環境負荷の低減に努め、社会に貢献しつつも持続可能な開発目標にも取り組む方向へ進めていく。

また、地域での環境活動（ボランティア除草や植栽作業等）には積極的に参加する事とする。

令和7年 3月27日
はくさん緑化工業株式会社
代表取締役 吉森 孝一